

(別紙)「パークマネジメント計画(案)」に対するパブリック・コメント手続きに基づく意見募集の結果一覧表

・意見の募集期間 令和7年(2025年)12月26日(金)
 ~令和8年(2026年)1月26日(月)
 ・提出意見件数 22件

※ ご意見ありがとうございます。

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
1				<p>子育ての孤立感、高齢者や介護の孤立感から様々な悩みや不安感が社会の課題である中、『みんなで育てる公園』に魅力と期待を感じました。そこで孤立解消のために支援すると言うより、誰もが(支援する人もされる人も)誰かの助けになっている、お互いさまと感謝し合える社会の仕組みが実現できればと思います。</p> <p>◎様々な年代の人が立ち寄りたくなる公園として 1 ドッグラン(午前中)スペースがある公園・犬に癒され、様々な年代の人がつながらる・犬も走りまわられて人や犬と過ごして幸せ・より良いペット社会になるよう飼い主のマナーの啓発をする 2 午後は小中高生が放課後に過ごす球技スペースに・バスケ・テニスなど 3 乳幼児向けの遊び場スペース ・立ち砂場:つかまり立ちの子どもも遊べる・築山:登り降りをして体作り・築山の一部分は滑り台・高齢者の野山や土など自然の中で遊んだ経験から一緒に遊び場作り 4 ガーデニングや家庭菜園スペース ・高齢者の知識や知恵と一緒に草花や野菜を育てる・虫探しを楽しむ子ども一草花や野菜の育ちに癒される・草ぬきなど公園整備を一緒にすることを通して雑談からのつながり・植木の町、山本の存続</p> <p>◎遊ぶ子どもの姿に元気をもらう ◎子育て中の親同士、高齢者同士、また世代間の交流を通して互いの存在が支え合いになる ◎互いの存在が心身の健康の源となり立ち寄りたくなる公園になることでみんなの居場所や悩み解消になり、生きがいにつながる ◎犬好き、障害者交流のボランティア、子育て、認知症の親の介護、そして保育及び子育て支援の仕事経験を活かして、私の老後の楽しみに『みんなで育てる公園』への第一歩に関われると有難いです。私自身もまわりの方々との関わりを通して心身ともに健康に山本の地で過ごせると幸せに思います。このような提案させていただける機会を与えていただき感謝いたします。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】 本市では、今後の公園づくりにおいて、地域の人々がもつ多様なニーズを踏まえながら、さまざまな人々の居場所、多様な活動の場としていくことをめざしています。具体的な提案内容については、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	
2	計画全般に関する事			<p>公園アドプト制度の説明を詳しく説明してもらえたらと思います。書類の提出や申告や事務の仕事が多くなるようになる様にも思います。 ゴミなどを近隣住民が集めたときに臨機応変に回収を日曜日にして欲しいです。事前に公園河川課と回収依頼者との日にちと時間のすり合わせによって決めればと思います。 収集したゴミを2日から4日も公園に放置すると不法投棄をされる様に思います。 今日の1月25日安倉まちづくり協議会での大堀川公園の清掃に参加しました。リチウムイオン電池、液体、ペットボトル、シンナー Sprey 缶 カセットコンロ用のガスボンベなどありました。 最終的に時間的に終了になりましたが、まだ軽トラックから2トン車ぐらいのゴミがありました。 安倉西第三公園で収集したカセットコンロ用のガスボンベは処分できません。一般収集で処分するには中身を使い切ってから処分してくださいと書かれています。処分仕様がなく困っています。 安倉西第3公園は現状、宝塚市が雑草などの除草をしてくれています。アドプトを申請、利用すると全てにおいて申請者が除草などをする事になるような気がしています。低木、高木以外の選択肢があっても良いと思います。 自宅近くの安倉西第3公園は小さい公園ですが、高齢者が多い地域で道具もなく除草をするとおよその時間として現役世代が20人で5時間ぐらいはかかると思います。 ゴミの収集、一部の除草、異常の通報後に危険と思えば伐採でき回収をしてもらおうといったように状況にあったアドプトを考えても良いと思います。長文になりました。よろしくお願ひします。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】 ご意見いただいた意見の内、清掃活動後のゴミ回収につきましては、事前に公園河川課に作業予定を教えていただければ、活動日に合わせて柔軟な対応をさせていただきます。 また、アドプトを申請すると申請者が除草することとなり地域の負担になることについて、活動が困難になってきているという意見も寄せられています。アドプト制度にあり方も含め、今後の市民協働での公園管理の参考とさせていただきます。</p>	

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
3				<p>この計画（案）は次の点をもって計画とは言えないし、時代にマッチしない計画で住民の為になるとは思えません。</p> <p>1. 本計画は教科書に書かれているものまとめ、誰もがそうならば良いと言う事をまとめ、数少ないアンケートを整理し、自治会、まち協だよりの施策で実現するとは思えません。こんなまとめにお金を使うのは無駄。</p> <p>2. 住民の無償労働力に期待できるのは昔の話。共働きの家庭や利己的な人が増え、自治会、PTAへの加入者がどんどん減ってきています。そこに自治会の仕事を増やす施策が増えれば益々自治会退会者増えます。コミュニティは全世界が加入となっていますが、コミュニティを知る人も少なく、会員になっている事すら知る人も少ない。この様なコミュニティの意見を全住民の意見とは言えません。</p> <p>3. 二十数年前は60歳定年で、第2の人生を社会奉仕に務める人が多かったのですが、今は70歳まで働く人が多く、社会奉仕の世代の高齢化でアドプト契約が出来なくなってきました。施策の殆どが住民との協働が謳われていますが期待薄。</p> <p>4. 約600ある公園各々住民のニーズは異なるし、同じ公園区域内の住民ニーズも異なります。それを自治会やまち協にニーズ調査依頼しても住民ニーズとは言えません。住民ニーズ調査は意味を成しません。</p> <p>5. まち協単位で複数回のワークショップを開催し地区計画を立てるとの事ですが、ワークショップに参加するのは一握りの住民で多くの住民の意見を聞いた事にはなりません。これは時間と経費の無駄使いでしかない。</p> <p>6. 今の公園は使われていないと言われますが、使われていないのでは無く、何もない公園では使えないのが実態。もっと子供の遊具や、大人の遊具、休憩用の東屋等があればもっと利用できる。</p> <p>7. 予算を獲得できるのであれば小学校校区毎に行政独自で下記検討をお願いしたい。</p> <p>a. 駐車場を備えた広い公園に常設ステージを設け民間業者に軽食、喫茶等店の営業店舗を運営頂き、一部公園の清掃整備を担当頂く</p> <p>b. 中規模公園は子どもの遊具を揃え、災害時の防災ベンチを設置。高齢者の増えた地域では東屋と高齢者の遊具設置</p> <p>c. 小規模公園はいくつか集約し上記abの拡大</p> <p>これ等の案を各小学校校区住民に全戸配布し意見を聞くのが有効。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>1について、本市は市民と市、様々な関係主体が参画する協働でのまちづくりを基本としています。本計画においても同様に、市民と市など多様な主体の協働による公園づくりを通じ、まちづくりの目標実現を目指すもので、自治会やまちづくり協議会など特定の団体に依拠して進めるものではございません。</p> <p>2について、本市として、地域や団体に過度な負担を求めることなく、市と地域が役割分担を図りながら、多様な手法を通じて市民意向を把握し、公園の活性化に取り組む考えです。</p> <p>3について、1、2で回答させていただいたとおり、本市のまちづくりの基本は市民との協働となっています。しかし、ご意見いただいたとおり現実的には、様々な社会情勢の変化もあり、協働のハードルが高くなっていることも事実であると考えます。こうしたことから、活動内容や関わり方を多様化することや、民間事業者の参画、行政による支援のあり方など見直しなども含め、現実的に持続可能な仕組みを検討していく必要があると考えています。</p> <p>4、5における地域住民のニーズ把握手法について、令和5年度に公園に関するアンケート調査を行っており、公園に対するニーズ把握は行っております。また、同アンケート調査では、お住まいの小学校区も答えていただいております。小学校区ごとのニーズ分析も行っております。それに加えて、令和7年度に先行的に公園区計画に着手している地域において、計画対象とする公園について、地域住民にアンケート調査を行っており、公園区計画を作成するにあたって、十分に地域住民のニーズ把握を行っております。ご意見いただいたとおり、ワークショップに参加される方は、地域住民の内、一部の方となりますが、前述のとおり十分なニーズ把握を行った上でワークショップを開催しているため、ご懸念いただいております、一部の住人だけで計画が作られるということとはございません。</p> <p>6について、公園が利用されていない理由は様々あると考えています。その中には、ご意見いただけるような公園施設が充実していないこともあると思われまます。今後の公園を計画するにあたっては、行政主導ではなく、市民と事業者、行政などが計画段階から協力し、役割分担を行いながら進めていく必要があると考えています。</p> <p>7について行政単独では困難ですが、今後、公園区計画を作成を進める際に、ご意見いただいた内容を参考にさせていただきます。</p>	
4				<p>地域で使いやすい公園にするのと引き換えに、無償住民ボランティアによる公園整備活動を押し付ける計画ならやらない方が良い。市の規約について各地域共通となる使いにくさがあるのなら、使いにくい規約を実情に合ったものに変更すればよいだけの話。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見について、本市としては公園整備や管理を住民ボランティアに押し付ける意図はなく、今後の市民協働の公園づくりを進める中で、市民と市や様々な関係主体が参画する仕組みを整え、各主体の状況に応じた関わり方を尊重しながら進める考えです。</p> <p>また、公園利用ルールについても、地域の実情やニーズに応じ、地域とともに合意形成を図りながら柔軟に見直ししていく考えですので、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	
5				<p>全体の印象として、多くの問題を1つの計画にしてしまっているように感じます。そもそも【公園】の場所や大きさによっても話は変わってきます。もう少し、対象となる公園を限定（一定の大きさがあるとか、実際の管理費用額が幾ら以上かかっているとか、公園を中心とした人口比率などを基準にして選定）しながら話しを投げかけていく様にしないと、検討しないといけない要素が多すぎて纏まるものも纏まらないのでは無いかと思います。</p> <p>例えば、各まちづくり協議会単位で公園を1つ限定して、利用に対するアイデアのプレゼン公募、場合によっては費用のクラウドファンディングをしたり、アイデアが採用された方（企業含む）がネーミングが出来る。など、計画自体をイベント化して地域住民に関心を持ってもらいやすい施策、積極的に取り組んだ方々には一定のメリットある計画であればと思います。</p> <p>以前にパークマネジメント計画の説明も伺いましたが、地域住民だけに限定しないで地元民間企業の知恵や力も借りながら、一度にいくつもの公園でやるのでは無く少しずつ進めて行ければと思います。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見について、宝塚市パークマネジメント計画は本市の公園全体の方針を示すものであり、各まちづくり協議会単位や各公園ごとの計画については、公園区計画として地域や地元民間企業も含めた様々な方と協働で取り組む方針ですので、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
6		38		<p>各施策の内容が「・・・検討します」となっています。しかし「施策」を辞書で引くと「政策・対策を立ててそれを実地に行うこと。政治などを行うに際して実地にとる策」と書いてあります。したがって「・・・一検討します」では施策とは言えません。実地にとる策を書いてください。</p> <p>「必要な公園や緑地の整備を推進する」と書かれていますが整備の内容が不明です。整備の具体的な内容を示してください。</p> <p>特に38ページの25行目に行政は「各主体のサポート、コーディネートを行う」と書かれていますが、行政がリーダーシップをとって市民や民間業者を巻き込んで計画を実行するのが本来の姿だと考えます。</p> <p>3年かけてパークマネジメントを計画すると聞いた時にはもっと具体的な公園の設計図が20パターンくらい示されて、それをもとに各まちづくり協議会と話し合うのだと期待していました。それが今回（案）として書かれたものを読んで正直がっかりしています。</p> <p>それは最初に書いたように実地に行う施策が書かれていないからです。</p> <p>「推進、創出、利活用推進、整備推進」などいかにもこれから素晴らしい公園ができると錯覚させる言葉が並んでいますが、具体的な施策は示されていません。</p> <p>3年かけて調査した結果を踏まえて「パークマネジメント計画」の名に恥じない「計画」を行政が立てて示してください。</p> <p>はっきり言ってこれは「計画」ではありません。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>本市としては、今後の公園づくりにあたって、地域ごとの実情やニーズを踏まえながら、地域や事業者、行政などが連携して検討を進めていくことが重要であると考えています。そのため、本計画では特定の公園像や具体的な整備内容を一律に示すのではなく、基本的な考え方や方向性を整理していますので、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。</p>	
7	特定の部分に関する事	2		<p>生物多様性たからづか戦略、北摂里山博物館について、都市公園の一部を改修して、クヌギ・コナラ、アベマキ林を中心とした里山林を創出し、カブトムシ・クワガタムシを中心とした多くの昆虫が飛来、生息する里山公園を整備する。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見は、環境学習や自然体験の場の創出にもつながり、市民の自然理解の促進や公園の魅力向上が期待されることから、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	
8	"	3		<p>在来生物の生息・生育環境の保金</p> <p>①宝塚市西谷地区に生える野生植物を実生繁殖し、これらの植物を用いた山野草園を公園内に造る。</p> <p>②公園内にビオトープ池を設置し、水生昆虫を繁殖させるとともに、水生昆虫の調査をおこなう。</p> <p>③公園内に数種類の食餌植物を植栽し、緑のネットワークを構築する。</p> <p>④身近な公園をリニューアルして、生き物に配慮した公園にする(ビオトープ要素を加える)。</p> <p>⑤環境学習が展開できるよう、バタフライガーデンとして公園を整備する。環境者の環境カウンセラーに協力していただき、講習をしていただく。</p> <p>⑥花の街宝塚にふさわしい花木、多年生草花、球根性、1.2年草を植栽したイングリッシュガーデンを造る。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見は、在来生物の保全や環境学習の推進に資する具体的な提案として、公園の魅力向上が期待される具体的公園整備のご提案であるため、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	
9	"	32		<p>p.32 施策4 既存の公園等の機能の見直し・リニューアルの実施 3.小規模な公園の機能分担の推進や役割の見直し</p> <p>・要するにメンテ費用を払いたくないから遊具を撤去するという事でしょうが、ただの空き地にしてしまえば今より利用する人がいなくなるだけだと思う。住民の人口も年齢構成も地域によってまちまちなことから、一律に利用者数で廃止を図れるものではない。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見のとおり地域ごとで人口、年齢構成が異なるため、一律に利用者数で廃止を図るのではなく、地域の実情に応じた公園等の見直しやリニューアルについて地域の方々の協働により検討する予定ですので、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。</p>	

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
10	"	32		<p>小規模な公園の統合による機能の拡充(P32)、開発提供公園のあり方の見直し(P36)、について、開発提供公園は小規模な公園が多く、必ずしも必要性が高いとはいえないものもあります。又、小規模な公園の統合について検討を行いますとありますが、今回の計画案にある「小規模な公園の統廃合」については、地域住民の利便性や提供時の経緯を鑑み、慎重な検討、あるいは一律な統廃合ではなく現行維持を強く希望します。</p> <p>具体的な理由と懸念点は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な「居場所」としての機能維持： 小規模な公園は、高齢者や乳幼児を連れた保護者にとって、遠くの大きな公園よりも「歩いてすぐ行ける」ことに最大の価値があります。統廃合によって機能が拡充されたとしても、物理的な距離が離れてしまえば、移動が困難な弱者にとっては実質的に「公園の喪失」を意味します。 ・防災・防犯上の役割： 開発提供公園は、災害時の一次的な避難場所や火災延焼防止の空間、また地域の子どもたちを見守る目が行き届く空間として機能してきました。これらの身近なオープンスペースを廃止することは、地域の防災力の低下につながる恐れがあります。 ・提供時の経緯と信義則： 開発提供公園は、開発者が当時の行政指導に従い、地域貢献および居住環境の質向上のために土地を供出したものです。その公園を「維持管理コスト」を主眼に廃止・売却等の方針に向かわせることは、当時の提供者の想いを軽視するものであり、行政への信頼を損なうことになりかねません。 <p>提案</p> <p>「統廃合による拡充」ではなく、「既存の小規模公園を活かしたリノベーション」を重視すべきです。例えば、アドプト制度のさらなる活性化により管理コストを抑制しつつ、遊具の更新やベンチの増設など、既存の場所で機能を高める工夫を優先してください。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>本計画における小規模公園の統廃合は、小規模な公園等が多い地域において、公園の小規模性により公園の用途や機能が限定されるケースがあり、そうした地域課題を改善するために、地域ニーズや種地となる低未利用地の有無などの条件によっては、小規模公園等の統廃合を選択肢の一つとして検討することを想定するもので、一律に進めるものではありません。検討にあたりましても、地域の方と協働で作成することとしている「公園区計画」の中で、地域の合意形成を慎重に行いながら進めていくことを想定しています。</p> <p>また、開発提供公園のあり方の見直しについては、周辺に既存公園が立地する地域において、新たな公園整備の必要性や代替措置を検討することで、必要性の低い新規整備を抑制し、既存公園の魅力向上につなげることを目的としています。</p> <p>ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	
11	"	37		<p>p. 37 施策8 民間活力を活用した公園等の活性化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化とバス路線の縮小が進み、高台にあるオールドニュータウンで買い物難民になる人が増えている。オールドニュータウンは道路幅が狭く路上駐車が困難なので、公園の一角にダイエーなどの移動販売を呼べるようにしたらどうか。 	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見について、本市としても重要な検討課題と認識していますが、実施にあたっては地域ニーズの把握や合意形成、事業者の参画意向、運営方法などの検討が必要となるため、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	
12	"	37		<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化が進む今の時代は遠くにある広いスペースで大きなイベントをやるよりも、近くでやりたいことができるイベントが重要。まち協や商工会などの大きな組織だけでなく「何かをやってみたい」気持ちを持つ一般市民が利用しやすいよう、川西市の藤ノ木さんかく広場みたいにイベント用品、電源などを備えた場所を作る（あるいは近くのまち協や社協備品貸し出しの仲立ちをする）、イベント運営の相談や告知のサポートを行うなど利用してもらいやすい仕組みが必要。実際、藤ノ木さんかく広場ではキッチンカーなどの業者だけでなく、子育て世代の主婦のマルシェなど、幅広い市民に利用されている。 <p>参考サイト「藤ノ木さんかく広場チラシ」</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見について、本市としてもその趣旨の重要性を認識していますが、具体的な実施方法や支援内容については、地域ごとの状況や既存の取組との整理が必要と考えているため、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	
13	"	44		<p>多様な手法による緑の保全・創出</p> <ol style="list-style-type: none"> ①コンクリート護岸のため池を改修し、土護岸のため池にして、水生昆虫を誘引する。 ②在来のもつる性植物を用いた壁面緑化と虫等の復活（ウマノズグサ(ジャコウアゲハ)スイカズラ(イチモンジチョウ、アサマイチモンジ)キジョラン、イケマオキカモメヅル(アサギマダラ) ③市民によるポット樹木の栽培とグリーンベルトづくり 	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見のうち①、②については、本計画の対象とする都市公園及び子ども遊園に関する内容ではないため、計画には反映しませんが、安全性の確保や維持管理体制、関係機関との調整が前提となるため、現時点では直ちに対応することは困難と考えますが、今後の取組において参考とさせていただきます。</p> <p>③については、市民協働による緑化を通じて、まちのみどりの充実や意識醸成に寄与する具体的なご提案であることから、今後の参考とさせていただきます。</p>	

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
14	"	47		<p>生物多様性に配慮したみどりの取り組み</p> <p>①武庫川河川敷にチガヤ群落を創出し、バッタ目、チョウ目昆虫の復元。</p> <p>②全ての公園内に宝塚市で生産している剪定枝チップを積んでカブトムシを復元する。</p> <p>③公園内で発生した剪定枝を積んでクワガタ類を復元する。</p> <p>④公園内にエノキを植栽するとともに、エノキ、クヌギの枝を積んでタマムシを産卵させる。</p> <p>⑤公園内に雑草を刈らないエリアを作り、バッタ類を復元する。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見は、既存の公園管理や河川空間の活用を工夫することで、生物多様性の保全・回復を図ろうとする具体的な提案として、維持管理手法の改善や環境配慮型の公園運営につながる内容のため、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	
15	"	50		<p>公園の利用として、自然観察がわずか18.1%しかない。環境カウンセラーを活用して、夏休みの課題として植物標本、昆虫標本づくり、樹木調査をおこなう。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見は、環境カウンセラーの活用を通じた公園の利活用促進と次世代の環境意識醸成に資することが期待される具体的なご提案であるため、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	
16	"	55		<p>公園の特徴づけを行うことが望ましいと思っている人が、57.9%もある。都市公園として造られている公園がほとんど同じで、あきられており、改善する必要がある</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見は、計画に掲げる基本方針（2）「市民ニーズや地域特性を反映した身近な公園等の再編・整備」の趣旨や施策4「既存の公園等の機能の見直し・リニューアルの実施」の内容と一致しているため、今後も引き続き取組を進めて参ります。</p>	
17	"	58		<p>宝塚市パークマネジメント計画（案）58ページ「全体の66.2%の市民が公園での市民協働の取り組みについて消極的な意向をもっている」。このことから3点の考えを意見とします。</p> <p>1. 安全・安心な公園施設の充実にむけて（ハード面の充実） 小学校区の中心的な公園に隣接もしくは公園内の用地を確保し、多目的トイレ、駐輪・駐車場、道具小屋等を含むまちづくり協議会の拠点を設置してはどうか。飲食スペースやカフェ等を併設できれば公園の可能性がひろがり、利便性が向上し、市民協働への参加意欲も上がるかもしれません。公園に公民館とは違う小規模な市民の活動拠点を設置していくことを提案します。</p> <p>2. こどもが関わるおとなも集まる社会参加できる公園づくり（市民力のエンパワメント） こどもの免疫機能の改善に森の土や自然が役立つことを、フィンランド自然資源研究所のAkiSinkkonen氏らが2020年に発表。公園内の落葉や草を堆肥化して公園内で利用、循環してはどうか。また、堆肥を幼児や児童の通う園庭や学校園に活用することで、こどもの成長と健康に役立つと考えます。学校園の活動に草花の育苗を導入し、苗を公園の花壇等に植栽する仕組みをつくることで、こどもが公園で社会参加すると同時に、おとなも公園で社会参加の機会を得ることができ、こどもが花やみどりに親しむことで、結果として市民の主体的な公園とのかかわりにつながると考えます。</p>	<p>【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】</p> <p>ご意見は、市民協働の促進や公園の利便性・魅力向上につながる具体的なご提案であり、今後市と地域が協働の主体として、公園づくりに取り組む方針ですので、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
18	"	61		生物の生息場所になっていないと思う人が30%弱もいる。使用されている樹種が少なく、しかも昆虫が食べないものが多い。様々な樹木、特に食餌植物、吸蜜植物を植栽する。	【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】 ご意見は、生物多様性の向上や公園の環境機能の強化に資することが期待されることから、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。	
19	"	69		花や緑が豊かな公園が7.2%しかない。宝塚市立文化芸術センターの庭園のようなイングリッシュガーデンを、公園を改修して造る。	【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】 ご意見は、既存施設の改修を通じて景観性や滞在性を高めようとするご提案のため、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。	
20	"	70		植物や生き物を観察する場所が3.7%しかない。 例、フジバカマ、ヒヨドリバナ、ヒガンバナ、ナノハナ、キキョウ、シロバナタンポポ、キツネノカミソリ、オカトラノオ、ハナウド、シシウド、ツリガネニンジン、チガヤ、ススキ、オミナエシ、オトコエシ、ツルボノアザミ	【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】 ご意見は、生物多様性の向上や公園の環境機能の強化に資することが期待されるため、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。	
21	"	73		日陰が少ないという指摘がある。地球温暖化防止の観点からも、緑被率をあげる必要がある。それも愛知県のアゲハチョウ公園のような取り組みをする。	【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】 ご意見は、公園の快適性向上と環境負荷低減の双方に資する具体的な整備のご提案のため、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。	
22	"	77		どのような公園を創るべきか。小学4年生までに昆虫を素手でさわれないと嫌虫症になる。それを防ぐためにも、昆虫採集ができる公園（補注網が貸出しができる）を作ることが望まれる。	【今回、計画の修正は行いませんが、今後の取組の参考とさせていただきます。】 ご意見は公園の教育的機能や利用価値の向上につながる具体的なご提案のため、ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。	

(別紙)「宝塚市パークマネジメント計画(案)」に対するパブリック・コメント手続き以外での修正内容一覧表

* パブリック・コメント実施後に、以下のとおり修正しました。

No.	項目	ページ	行	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
1	計画全般に関する「た」	1		第1章 計画の基本的な考え方 1) 策定の趣旨	また、人口減少社会の到来、少子高齢化の進行などを踏まえ、本市においても子ども達や子育て世代、高齢者などが安心して利用できる公園等の再整備が課題になっています。	また、人口減少社会の到来、少子高齢化の進行などを踏まえ、本市においても子どもたちや子育て世代、高齢者などが安心して利用できる公園等の再整備が課題になっています。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	公用文表記の整合性確保
2				1	第1章 計画の基本的な考え方 1) 策定の趣旨	宝塚市子ども条例を制定し、第6次宝塚市総合計画、宝塚市子ども行動計画 たからっ子「育み」プランにおいて、社会全体で子どもを育む環境整備を重要な政策の一つに位置づけています。本計画では、これら上位関連計画等の位置づけを踏まえながら、幅広い世代の多様な市民ニーズへの対応に努めます。	宝塚市子ども条例の制定や、第6次宝塚市総合計画、宝塚市子ども(削除)計画 たからっ子「育み」プランにおいて、社会全体で子どもを育む環境整備を重要な政策の一つに位置づけています。本計画では、これら上位計画、関連計画等の位置づけを踏まえながら、幅広い世代の多様な市民ニーズへの対応に努めます。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()
3		10		第2章 公園等の整備・管理等における現状と問題 1) 公園等の整備・管理等の現状	本市では、都市計画決定されている公園緑地のうち、17箇所322.49haが未整備(部分開設含む)となっていて、いずれも計画決定後50年以上経過しています。	本市では、都市計画決定されている公園緑地のうち、17箇所322.49haが未整備(部分開設含む)となっていて、その多くが計画決定後20年以上経過しています。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	資料説明の誤りに関する修正
4				17	第2章 公園等の整備・管理等における現状と問題 (3) 公園等の整備・管理及び利用に関する市民意向	ベンチやスプリング遊具しかないような小規模な公園を「狭小公園」と呼ぶことができます	ベンチやスプリング遊具しかないような小規模な公園を「狭小(きょうしょう)公園」と呼ぶことができます。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()
5		24		第3章 基本目標、基本方針 1) 上位計画等における目標や公園等の現状・問題の整理	本市のめざすまちづくりは、第6次総合計画において、『わたしの舞台は たからづか』というスローガンに象徴されるように、市民が「活動・活躍できる場」(舞台)をつくり、「暮らし」(舞台)を支え、「まち」(舞台)を未来につなげていくことをめざしています。	本市のめざすまちづくりは、第6次宝塚市総合計画において、『わたしの舞台は たからづか』というスローガンに象徴されるように、市民が「活動・活躍できる場」(舞台)をつくり、「暮らし」(舞台)を支え、「まち」(舞台)を未来につなげていくことをめざしています。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	行政計画名表記の整合性確保
6				42	資料編 1) 上位・関連計画等の整理 (3) 宝塚市みどりの基本計画(改定版)(計画期間2022～2031年度)	宝塚市総合計画を踏まえ、基本理念として、キャッチフレーズを「みんなでつくる 花と緑の夢舞台」とする。基本理念を実現するみどりの将来像を定めている。	第6次宝塚市総合計画を踏まえ、基本理念として、キャッチフレーズを「みんなでつくる 花と緑の夢舞台」とする。基本理念を実現するみどりの将来像を定めている。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()
7		76		資料編 2) 公園等の整備・管理及び利用に係る市民意向 (2) 主な回答結果	公園利用の担い手となることが期待される、宝塚市ないの公園アドプト団体、子育て団体、市民団体、事業者等の地域・市民団体を対象に、アンケート調査を実施。調査内容は、公園の利用状況や利活用の内容、今後の利活用の意向で構成。	公園利用の担い手となることが期待される、宝塚市内の公園アドプト団体、子育て団体、市民団体、事業者等の地域・市民団体を対象に、アンケート調査を実施。調査内容は、公園の利用状況や利活用の内容、今後の利活用の意向で構成。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	誤字の修正
8				8	<概要版> パークマネジメント計画の実施策 施策7 開発提供公園のあり方の見直し	ただし、すでに近くに公園があるなど、新たに公園をつくる必要性が低い場合には、代わりに市が「協力金」を受け取り、その資金で地域の公園のより良くしていく仕組みについて検討を行います。	ただし、すでに近くに公園があるなど、新たに公園をつくる必要性が低い場合には、代わりに市が「協力金」を受け取り、その資金で地域の公園をより良くしていく仕組みについて検討を行います。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()
9		特定の部分に関する「こと」	25					① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()

該当する番号に○をつけてください。